

一節切尺八〈大森宗勲 没 400 周年祭〉イベントシリーズ

「尺八などとして万人吹き侍る」

室町期 心敬著「ひとりごと」より

平安のころ雅楽より独立し

室町のころ一世風靡をした

ひとよぎり

一節切尺八を知る！コンサート

大森宗勲作の管、上杉謙信の愛管も登場！

ゲスト：上杉孝久(米澤新田藩第九代当主)

島津義秀(加治木 島津家第十三代当主)

第1部・自由曲演奏

第2部・一節切研究家 相良保之氏を囲んで

【百見は一聞に如かずとして 雅楽尺八・一節切・三節切・普化尺八の音色を】

第3部・古典曲演奏

第4部・一節切の未来への試み 「新作(題未定)」 山本和智 作曲 他

(ロビーに於いて楽器や資料等を展示公開予定)

日時 令和7年5月30日(金)

17時 開演(16時30分 開場)

会場 ティアラこうとう小ホール

〒135-0002 東京都江東区住吉2丁目28-36

Tel 03(3635)5500

入場券 2,000円 自由席(当日売 3,000円)

後援 邦楽ジャーナル

お問い合わせ・チケットお申込み

主催 一節切尺八〈大森宗勲 没 400 周年祭〉実行委員会

塾みつはし kk.mitsuhashi@nifty.com

制作 三橋貴風 大山貴善(補)

TEL 045(541)5122 FAX 045(541)9583

「一節切」とは

一節切は長さ30センチ、直径25センチほどの、真竹製の小さな楽器。古くはこれを尺八と呼んでいた。管の中ほどより少し上部に、竹の節がひとつだけあるので一節切という。時の後陽成天皇、また戦国武将の織田信長や上杉謙信や武田信玄、更に一休宗純和尚や琵琶法師なども愛奏した。

「大森宗勲」

1570年(元亀元年) 旧暦3月15日(西暦4月20日)生

1625年(寛永2年) 旧暦4月10日(西暦5月16日)没

一節切尺八の中興の祖と言われ、室町時代に興隆した尺八の音楽文化を江戸時代へと伝え、譜本などの集大成をした功績で知られている。

《出演者》

相良保之

泉 武夫 大村 響堂 大山 貴善 小濱 明人 島津 義秀

ダーレン・ヴァサチュロ 藤由 越山 マット・ギラン 三橋 貴風 (五十音順)

《主な演目(予定)》

＜自由曲＞ 「無常」「アメイジング・グレイス」「ワシントン・スクエア」「荒城の月」

「朝日のあたる家」

＜古典曲＞ 「安田」(やすだ) 「手巾」(しゅきん) 「挫」(ひしぎ) 「六之手」(ろくの手) 「波間」(なみま) 「切」(きり) (おうしきちよう) (黄鐘調) 「岩松」(がんしょう) (いちこつちよう) (壹越調)

「地主之櫻」(ちしゅのさくら) (ばんしきちよう) (盤渉調)

神田可遊の邦楽ジャーナル連載文集! 虚無僧と尺八筆記

尺八・虚無僧研究家の神田可遊氏による

本誌連載と特集を復刻という形で

1冊にまとめました。

虚無僧の歴史から地方による特色、

楽曲解説から人物列伝、

虚無僧人形から映画まで

全てを網羅した

全100ページにわたる貴重な記事は、

尺八愛好家には必見の資料となるでしょう。



【復刻記事】

- 特集・全国虚無僧寺(普化宗寺院)マップ(1992年2月号)
 - 特集・虚無僧と尺八の変遷(1999.6)
 - 尺八浪漫——12編(1999.10~2000.9)
 - 続・尺八浪漫——12編(2001.6~2002.5)
 - 尺八要語~そのウソ、ホント?——36編(2003.4~2006.3)
 - 尺八名人・奇人伝——18編(2006.4~2007.9)
 - 尺八古典本曲解説——27編(2007.10~2009.12)
- ※「訂正・補遺・蛇足」として新たに15,000字を追加!

◎A4判/100ページ/1,600円(税別)

◎発売・問い合わせ=有邦楽ジャーナル
〒203-0054 東京都東久留米市中央町6-2-5
Tel.042-472-3870 Fax.042-420-1099
info@hogaku.com

好評
発売中!